



第10号 令和1年8月発行

水明会通信

スワン

精神科病院での看護職員のお仕事。

佐潟荘 看護部長 鈴木 晃

患者様やご家族様から、「看護師の仕事は大変そうですね」とねぎらいの言葉をいただいたり、「看護師さんは、いつも忙しそうにされていて、話をよく聞いてくれない」とお叱りの言葉をいただいたりすることがあります。一方、一般科に勤務する看護師仲間の印象では、「精神科看護は難しそうだけど、患者さんとゆっくり話ができる。残業も少ないし、治療プログラムにレクリエーションなどあり楽しそう」と言われたりします。さて佐潟荘の看護師職員の仕事場の実態はどうなのでしょう？今回は、外からは見えにくい、入院治療の現場である病棟で働く看護職員の仕事をご紹介します。

朝になると、介助の必要な方のトイレ誘導やポータブルトイレの処理、おむつ交換があります。早朝の検査のある方の採血や食前薬の与薬、経管栄養の準備、注射や点滴の必要な方も時に数名いらっしやいます。病状の芳しくない時やお薬の調整中の方などには、睡眠の状況などの確認、検温や血圧測定など必要に応じて行い



ます。次の作業の準備や確認作業、片付け、ナースコールの対応など絶え間なく続きます。朝食が始まるまでに、ベッドから車椅子への乗降、身なりを整え、食事用のエプロンを掛け、お茶を入れ、食堂までお連れします。

これは朝の一コマですが、当院にも高齢化の波は確実に押し寄せてきています。今は様々な医療機関でみられる光景かもしれません。この後も入浴、医療処置、診察介助、リハビリへの誘導等々続きます。常に安全や感染症予防も考

えて行動しなければなりません。近年チーム医療という言葉がよく使われます。当院でも、医師、薬剤師、栄養士、精神保健福祉士、公認心理師、作業療法士、事務職など多職種、様々な役割の職員が連携して治療にあたっています。この中で看護職員は、これら身の回りのお世話だけでなく、大きな役割があります。

病院の看護職といえば夜勤がつきものですが、24 時間患者様とかがかわることで様々な情報を得る機会があります。症状や薬の副作用、治療に対する理解や積極性、体の状態や日常生活機能など、気分や意欲の変化、あるいは、信頼関係が深まるにつれ、対人関係、家族に対する思いなど知ることもあります。面会時には家族からの色々な話を聞く機会もあります。これらの情報を、プライバシーを守りながらチーム内で共有し、治療に役立て、より効果的な身体的、心理的支援を考え、さらに、退院に向けて家族や地域連携に生かされるよう、当事者と共に考え実践していきます。

近年は、本当に介護にかかる労力が大きくなり、時間に追われる日々が続いています。しかし、お世話するだけでなく、お世話させていただくことで知ることのできる情報を生かし、患者さんを中心とした、より良いチーム医療をご提供できるということを忘れずにいたいと思っております。

こんにちは！ 外来看護課です。

佐潟荘 外来看護課主任代行 渡辺 明子

外来では 1 日平均約 60 人の患者様が受診されています。

佐潟荘の外来では精神科、心療内科、思春期・青年期外来、中高年の物忘れ外来、内科があり、いずれも予約制となっています。

通院している患者様とご家族様、施設職員の方々の中には、前回来た時と違う職員がいるなと感じる方もいらっしゃると思います。職員は常に 4~6 人体制で常勤が 2 名、他に病棟との兼務職員が 8 名程おり、交代で外来勤務をしています。常に勤務していない職員も多くいますが、患者様の生活スタイル・症状や気持ちに寄り添い、患者様と患者様の周りで生活されている皆様が安心して安定した生活を送れるよう、多職種と連携を図り援助していきたいと考えています。

生活の中で、不安が強くなったり症状が悪化したりする事もあると思います。また、仕事や学校があり予定の受診日に受診できないなど、1 人 1 人の生活スタイルがあり、予約の変更をしなければならない事もあると思います。そんな時は外来までご連絡・ご相談下さい。必要時予約の変更をさせていただきますが、始めにもお伝えした



ように外来は予約制になっており、曜日ごとに診察の内容が異なっています。そのため、予約の変更をする際、予約状況や予約の曜日によってはご希望通りの予約変更が出来ない場合もあります。ご了承ください。

外来職員チーム一丸となって全力で皆様のサポートに努めて参りたいと思っておりますので、ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

支所開設（名称変更）と訪問看護交通費無料化。

訪問看護ステーションつばさ 所長 上村 法貴

この度、令和 1 年 7 月 1 日より新しく小針に「訪問看護ステーションつばさ小針支所」を開設致しました。それと同時に「佐潟訪問看護ステーションつばさ」という名称で皆様方からご愛顧いただいておりますが、さらに多くの方々から親しみをいただきたために「訪問看護ステーションつばさ」と名称変更致しました。

また、今まで訪問の交通費 1 km 毎 20 円をご負担いただいておりますが、交通費を気にせず訪問看護を受け



私たちがお伺いします。

たいという皆様からの熱いご要望を多数いただいております、それにお応えするために交通費を無料とさせていただきます。自立支援医療制度を利用しており、その月の上限額に達している方や、生活保護を受給されている方のご負担は一切ありません。

精神科訪問看護では病気やお薬など医療の事だけではなく、生活環境や対人関係など幅広くご相談に応じております。病状の安定、回復のためには、生活

習慣を整え様々なストレスから上手に身を守り、人とのかかわりや日々の生活を楽しく、気持ちよく過ごすことが大切です。新しく訪問看護を利用したいという方この機会にぜひ主治医にご相談ください。

今年も開催決定！佐潟荘病院祭！

佐潟荘病院祭実行委員 土橋 祐太郎

今年も 9 月 28 日（土）に佐潟荘病院祭の開催が決まり、現在実行委員会ではイベント内容、プログラムなどの準備を進めています。

今年は「笑顔で繋ごう、地域と医療の輪」をテーマに更に皆様に楽しんでもらえるイベントを企画中です。ステージプログラムでは続々と出演者が決定しています。またフードブースでは毎年恒例の佐潟荘老麺會、ラグーン、また近隣の飲食店も参加予定です。今年は全体的に総数を増やし、皆様に心もお腹もいっぱいになっていただけるよう準備しています。

また病院の敷地を利用し、サツマイモを栽培しています。当日は大特価にて芋掘り体験を行う予定です。是非、ご家族で楽しんでいただければと思います。

病院祭イベント専用の Facebook ページも佐潟荘ホームページよりご覧いただけますので、是非チェックをお願いします。病院祭に関する情報を随時、更新していきます。

それでは当日、心を込めてお待ちしております。



サツマイモの生育状況は Facebook で更新しています！